

令和7年度 第1回大津市バリアフリー推進協議会 議事録

日時:令和7年7月2日(水)13 時 30 分～

場所:大津市役所 新館2階 災害対策本部室

1 開会(事務局)

2 あいさつ(座長)

3 議題

(1)H22 バリアフリー基本構想(H23～R6)の特定事業の報告について

(2)現行のバリアフリー基本構想(R7～R16)の特定事業の設定について

(3)バリアフリーマップの作成について

(4)今後のスケジュールについて

【議題(1)H22 バリアフリー基本構想(H23～R6)の特定事業の報告について】

(資料に基づき、事務局から説明)

(質疑)

委員 :資料6ページの①の整備について、バス停部に点字ブロックを設置して整備完了としているのか。

事務局:まずはバス停の場所や乗車位置が分かるよう点字ブロックを設置した。設置前には立会し意見等を踏まえ整備している。歩道の縦断方向に点字ブロックを設置することが一番望ましいと考え、まずは効果が高い部分を整備した。今後も意見等伺いながらバリアフリー化に向けて整備を進めていく。

【議題(2)現行のバリアフリー基本構想(R7～R16)の特定事業の設定について】

座長 :バリアフリーチェックの実施やカルテの作成を、各施設設置管理者が実施するという
ことであるが、各施設設置管理者への働きかけをどのようにしていくのか。

事務局:バリアフリーチェックの依頼等、施設設置管理者に対して定期的に働きかけ、バリアフ
リー化を促していきたいと考えている。また、バリアフリーチェックで得られた高齢者や
障害者等の視点を整理した資料を提供する等、情報提供のさらなる充実を図っていく。

座長 :整備が完了した事業について、どのように提示していくのか。

事務局:これまでのように整備完了した事業を地図に反映し、わかりやすい資料を作成して
いきたいと考えている。今後バリアフリーマップの作成をしていく中で、マップ上に表示
する等、様々な視点で検討していきたい。

委員 :どのくらいのペースで特定事業を設定していくか。

事務局:施設設置管理者と協議が整い次第、特定事業に設定する。施設設置管理者との協議の
進捗によるため、このペースでとは言えないが、特定事業が設定された際はその都度、
バリアフリー推進協議会の場で説明していく。

委員 :湖西線のエレベーター未設置駅4駅について計画ではどのような位置づけになって
いるか。

事務局:現行のバリアフリー基本構想では、エレベーター未設置駅の4地区(北小松・近江舞子・
志賀・蓬萊)について重点整備地区に設定し、バリアフリー化を促進していく地区として
いる。各駅については、エレベーター設置を含むバリアフリー整備の事業については、
「継続協議」としており、特定事業ではないという位置づけである。

委員 :湖西線は地上からホームまでの高低差が大きく、高齢者や障害者など利用が困難で
ある。なんとか整備を進めてほしい。

事務局:これまでも、国や JR にエレベーター設置を含めたバリアフリー化の要望をしてきた。
これからも引き続き要望し、バリアフリー化を促進していきたい。

委員 :新しい庁舎整備について、良い点・悪い点があると考えている。バリアフリーチェック
をしなくてよい庁舎を作してほしい。

事務局:新庁舎については今年度基本計画を策定する予定と伺っている。今後も、新庁舎の
バリアフリーに関するご意見等を皆さまからお伺いし、担当課に伝えていく。また、
事務局としての視点等も伝えていきたいと考えている。

【(3)バリアフリーマップの作成について】

(資料に基づき、事務局から説明)

座長 :議題(3)について、意見や質問等ありますか。

(質疑)

委員 :どのように配布していくか。

事務局:今年度は JR 大津駅・びわ湖浜大津駅周辺地区のバリアフリーマップの作成を予定
している。当該地区の主要駅やその周辺施設での配布、ホームページで公開する等を
想定している。詳細については作成する過程で検討していく。

座長 :ほかにないようなので、本日の議事はこれで終了とする。

4 閉会

以上